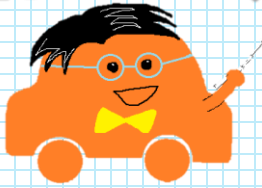




## 3月のテーマ

もしもの時に備えて、車の中にも防災アイテムを！

# 防災アイテム特集★



3月11日一あの東日本大震災から、今年で13年目を迎えます。さらに、今年元旦には、能登半島地震が発生し大きな被害をもたらしました。地震や豪雨などの災害が多い日本。こうした災害は、いつどこで起こるか予想がつかないものです。だからこそ、日頃から備えておくことがとても大事になります。そこで今回は、車内に準備しておくことで安心なアイテムをピックアップしました！

## 緊急セット

### 【セット内容】

- ・防水リュック
- ・ライト
- ・携帯トイレ
- ・マスク
- ・レジャーシート
- ・軍手
- ・レスキューシート
- ・タオル
- ・レインコート
- ・ホイッスル
- ・ウェットティッシュ
- ・パーソナルメモ
- ・防災BOOK



リュックの中には、災害時に役立つアイテムが入っています！リュックは容量10Lと大きめなので、プラスで飲料水や食料品などを入れて、自分用にカスタマイズできます。さらにリュックは防水仕様なので、給水袋としても使えます！

## DC/AC インバーター



車のアクセサリーコンセントを、家庭のコンセントとして利用可能！日常的にスマートフォンの充電などで使用できるのはもちろん、災害時に電気が使えない時も活躍します。

## きっと役に立つ いろんな備え！

### 脱出用ハンマー



豪雨などで水没してしまい、車の中に閉じ込められてしまった時などに、窓を割って脱出するためのハンマーがあれば安心ですね。

### ☆便利なアイテムをご紹介☆

- ・簡易消火具
  - ・ガラス破砕
  - ・シートベルトカッター
- 3つの機能を備えた防災アイテム！



火を消す

シートベルトを切る

窓ガラスを割る

## 飲料・食品



もし車に乗っているときに被災してしまったら…。そんな時に備えて、車の中にも水や非常食を置いておくことで安心。ただ、特に夏などは車内が高温になりやすく、飲食物品も傷みやすいです。飲料水は長期保存できる防災用のものを選んだり、食べ物も熱に影響されにくい乾燥ビスケットなどがおすすめです。

## 暑さ・寒さ対策

災害時には、車での避難生活になることも…。避難中ずっとエンジンをかけっぱなしにするわけにもいかなないので、その季節の気象や気温に影響されてしまうことが予測できます。対策案として、暑い時は窓を開けてウィンドウネットを使用、寒い時はブランケットや保温シート等が役立ちます！

